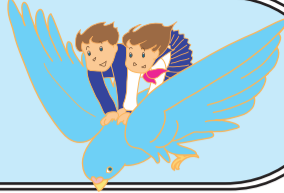


# 君とつばさ



## 交通遺児育英会機関紙

◎平成23年10月1日発行  
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会  
 〒102- 東京都千代田区平河町2-6-1  
 0093 (電話) 0 3 (3 5 5 6) 0 7 7 1  
 (HP) http://www.kotsuiji.com

### 本会への 個人寄付金

## 「税額控除」も適用

### 「所得控除」より減税効果大

交通遺児育英会は、本年4月1日に公益財団法人へ移行した。これに伴い、同日以降の本会への個人の寄付金は、従来の「所得控除」に加え、「税額控除」が適用されることになり、寄付者はどちらかを選ぶことができるようになった。

「税額控除」制度では、寄付金額から2000円を差引いた金額に40%を掛け、平成23年度の税制改正で導入された。この「税額控除」の適用を受ける場合、確定申告書に、本会の領収書とともに、内閣府が本会を税額控除対象法人であると証する書類（税額控除に係る証明書）の写しを添付する必要がある。本会は7月15日に税額控除対象法人であると証する書類を受領している。4月1日以降の寄付者に対しては、さかのぼって証明書を交付している。

なお、公益財団法人への移行前の、すなわち3月

31日以前の個人の寄付金については、従来通り、「所得控除」のみの適用となる。

### 「所得控除」と「税額控除」の減税効果の事例

事例	所得控除	税額控除	減税額	差額
〈例1〉年間寄付額5万円、課税所得300万円	(50,000-2,000)×累進税率10%	(50,000-2,000)×40%	4,800	14,400
〈例2〉年間寄付額5万円、課税所得500万円	(50,000-2,000)×累進税率20%	(50,000-2,000)×40%	9,600	9,600

## 親睦深め デイズニー満喫

### 中国・四国・九州から40家族105人

### つどい



開会式で挨拶する中根理事長

平成23年度の「高校奨学生と保護者のつどい」が、8月19、20、21日の3日間、千葉市のアパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉と東京ディズニーランドで開催された。今年度は、中国・四国・九州地区17県から40家族105人が参加した。同じ境遇にある奨学生、保護者同士が、胸に秘めた不安や悩みを語り合い、親睦を深めた。

今年の「つどい」は悪天候のため波乱の幕開けとなった。初日は、最初に中根理事長が挨拶した。

その後、永瀬希実さんが心塾東京学生寮を紹介し、講演へと続く。トップの佐藤良さんは、自分のために頑張ってくれている人々への感謝の気持ちを語り、日野市の心塾東京寮を見学した。

なお、来年の「つどい」は、8月4日から2泊3日の予定で開かれる。

満喫したようだった。最終日は、石橋健一専務理事が、初日の懇談会を総括し閉会の挨拶を述べ、「つどい」は幕を閉じた。終了後、希望者は、日野市の心塾東京寮を見学した。

平成23年度の「高校奨学生と保護者の相談会」が始まった。最初は7月9、10日に静岡県で、次いで9月10、11日に宮城県で実施した。

## 暴動の影響なく 無事帰国

### 32人、イギリス、カナダで語学研修



今年度8回目を迎えた英語圏内の海外語学研修は、参加者32人が貴重な体験を土産に無事帰国した。

（4、5面に特集記事）

イギリスへ30人、エイ・エフ・エス(AFS)日本協会の協力によりカナダに2人を派遣した。

派遣期間中には、イギリス各地で暴動が発生し、研修生の親から心配する電話が来た。

世界中から集まった同年代の若者との交流を通じて、国際的視野と感覚を身に付け、将来、国際人として活躍できる青年を育成しようという目的を掲げた。

今年度は、イギリスへ30人、エイ・エフ・エス(AFS)日本協会の協力によりカナダに2人を派遣した。

派遣期間中には、イギリス各地で暴動が発生し、研修生の親から心配する電話が来た。

### 今年度の相談会スタート

平成23年度の「高校奨学生と保護者の相談会」が始まった。最初は7月9、10日に静岡県で、次いで9月10、11日に宮城県で実施した。

主な相談は、海外語学研修と心塾のこと。特に高奨生が同席していると、親子そろって語学研修への質問が多く、ぜひ応募したいが作文は何をどのように書けばよいかと悩む声が多かった。

前の受験に関心が強く、開催地の関係で東京の心塾に対する質問が多かった。

復興財源の捻出を税か国債かで熱気を持った議論を戦わしているようだが、これが復興の遅れの一因になっているのなら、目的を忘れた議論といわざるを得ない。

▼バンクラディッシュの人々が、水害のときいつも最初に支援してくれるのは日本だから、といって寄付を募っている。ましてや、同じ時にこの国に生きる者として、復興のために相応の負担をすべきと考える人が大多数ではないかと考えてしまう。

▼本会の夏は、例年通り、高校奨学生を対象とする海外語学研修とつどいを開催し、無事終了。高校奨学生には視野を広く持ち、たゆまぬ努力を続け、厳しい景気や雇用情勢の現実にも強く踏み出していく勇氣を培うよう、いつもこの夏の行事に託している。



「花と蝶」

油彩・カンバス

愛知県立芸術大学 3年

白井 弓子



静岡県



宮城県



本紙は、宝くじの社会貢献広報事業として

助成を受け作成されたものです。



### こころ

今年の夏は、かれんななでしこがフランクフルトの地で大きな花を咲かせたことに日本中が



# 夢の世界 心底から楽しむ



2日目

待望のディズニーランド。震災で入園者が減ったといわれるディズニーも、夏休みに入ると人気も回復し、



連日大賑わいだ。夏休みも終わり近くなった土曜日、朝8時の開園を目指し早々にホテルを出発する家族が多かった。

## あつという間の3日間 心塾見学に26人参加



最終日

楽しい時間はあつという間に過ぎていく。朝食の席では、親しくなった家族同士仲良く食事を取る光景が見られた。

午前9時、石橋健一専務理事が、懇談会のまとめを次のように語った。

「皆さんの意見をまとめる」と、一つは、先輩やお母さんの講演、そしてグループ討議などで勇気づけられた。

最終日

午後9時、石橋健一専務理事が、懇談会のまとめを次のように語った。

「皆さんの意見をまとめる」と、一つは、先輩やお母さんの講演、そしてグループ討議などで勇気づけられた。

午後9時、石橋健一専務理事が、懇談会のまとめを次のように語った。

「皆さんの意見をまとめる」と、一つは、先輩やお母さんの講演、そしてグループ討議などで勇気づけられた。

午後9時、石橋健一専務理事が、懇談会のまとめを次のように語った。

## 参加保護者の声

◆ほかの保護者、心塾の学生さん、育英会の方々の話が得ていて、とてもタメになりました。子どもたちもなかなか知り合えない同じ境遇の仲間と知り合え、少し気持ちが晴れたように思えました。

◆ほかの皆さんの話を聞いて、自分とはちょっと違った面もありましたが、生きていく上でのいろいろな方々の話が聞いてありがたかったです。



◆夏の終わりに大変良い思い出ができました。ただ懇談会で「さあ、話さない」と言われても、そうそう話せるものではない、とつくづく実感しました。

◆上京し、ディズニーランドにも行け、ありがたうございました。息子と話がたくさんできたことが、私には一番うれしかったです。

◆心塾を卒業された社会人や現在活躍されている先輩の方々の講演や参加型授業などを設け、つどいを子ども中心の学ぶ機会にしてもらえればと思います。

◆周囲に同じ経験をした人がいなく、孤立しがちでしたが、気持ちを分かち合える人たちと出会え、癒され元気をもらいました。

◆懇談会では貴重な時間を過ごせました。言いたいことを上手に伝えることができず申し訳ないが、人の話を聞いて「なるほど」と思うことがあり、聞くだけで元気が出ました。

◆最初は東京にまで行くのが不安でしたが、お話を聞いたら大丈夫だと気づきました。

◆懇談会に出席することが子どものためになるのか疑問でしたが、心塾の先輩たちのお話を聞いたり話したりして、とても勉強になりました。

◆飛行機が遅れたため、懇談会やお母さまの話が聞けなくて残念でした。子どもたちも、周りの方々を見習って刺激したいと思えました。

◆懇談会では貴重な時間を過ごせました。言いたいことを上手に伝えることができず申し訳ないが、人の話を聞いて「なるほど」と思うことがあり、聞くだけで元気が出ました。

◆最初は東京にまで行くのが不安でしたが、お話を聞いたら大丈夫だと気づきました。

◆懇談会に出席することが子どものためになるのか疑問でしたが、心塾の先輩たちのお話を聞いたり話したりして、とても勉強になりました。

◆飛行機が遅れたため、懇談会やお母さまの話が聞けなくて残念でした。子どもたちも、周りの方々を見習って刺激したいと思えました。

◆懇談会では貴重な時間を過ごせました。言いたいことを上手に伝えることができず申し訳ないが、人の話を聞いて「なるほど」と思うことがあり、聞くだけで元気が出ました。

◆最初は東京にまで行くのが不安でしたが、お話を聞いたら大丈夫だと気づきました。

◆懇談会に出席することが子どものためになるのか疑問でしたが、心塾の先輩たちのお話を聞いたり話したりして、とても勉強になりました。

◆飛行機が遅れたため、懇談会やお母さまの話が聞けなくて残念でした。子どもたちも、周りの方々を見習って刺激したいと思えました。

◆懇談会では貴重な時間を過ごせました。言いたいことを上手に伝えることができず申し訳ないが、人の話を聞いて「なるほど」と思うことがあり、聞くだけで元気が出ました。

北海道帯広柏葉高校女子ソフトテニス部の1、2年生部員たち(遠山さんは前列右から2人目)

## 燃える青春



スマッシュ練習の球出しも大事な役割

北海道東部・十勝地方のほぼ中央部に位置する帯広市。東京23区とほぼ同じ面積を持つ同市は、市域の約6割が平地で、全国でも有数の大規模経営の畑作地帯となっている。

明治16年に本格的な開拓が始まった同市の市街地は、基盤目状にデザインされている。その南北を区分けする国道38号線沿いに、奨励学生が通う北海道帯広柏葉高校がある。

間もなく創立90周年を迎える同校は、道東地区屈指の進学校として名高いが、特に近年、国公立大学への現役生の進学数が全道1、2位を占め、評判は年々高くなっている。

夏休み中の同校では、3年生が夏期講習の真っ只中で勉強にいそんでいるのに、ほかの教室からは吹奏楽部の、グラウンド、体育館からは野球部、バスケットボール部などの部活に励む1、2年生の元気な声が響いていた。

今回登場してくれたソフトテニス部の遠山くるみさん(16)は、コートで仲間と真剣に打ち合い、汗を流していた。

講義の間を縫って顔を覗かせている同部顧問の小崎直樹先生は、こう語る。

「男子チームはこのところ力をつけ、全道大会に出てくる。練習は土、日もあ

る。練習は土、日もあるのでほぼ毎日。ただ、屋外のため雨になれば中止。さらに塾に通う生徒も多い

ため、必ずしも全員が出てくるとは限らない。その上、北海道のため、11月から翌年3月までは室内での練習となる。体育館を使っているが、他部と共用のため週1、2回しかできない。

「この子たちの練習を見てると、力はあると思えるのに、試合で結果を出せな

いんです。ゲームで一度失敗すると、すぐに守りに入ってしまい、積極的に打つ

のとき、市内大会で優勝し、初めて一人で東京まで飛行機に乗って行けたし、外国でホームステイも経験し、なんとなく自立心ができたような気がします。」

こうした経験が、「今度札幌であるオープンキャンパスにも一人で行く予定です」と、軽口から飛び出してくる。

## 部活動拝見 女子ソフトテニス部 せめて全道大会に出たい



北海道帯広柏葉高校 2年 遠山くるみさん

もそれなりの成績を残しているのですが、女子はもうひとつで、いつも十勝地区予選で負けてしまっているんです。

3年生が部を去り新チームの部員は2年生が5人、1年生が3人のわずか8人。しかし、全員が中学時代からソフトテニスをやっていて、自分の成長の機会がなかなか難しい。特にソフトテニスの場合、ダブルスだけでなく、勝つても自分の力を客観的に評価しにくい。さらにペアの組み合わせの妙も出てくる。新チームは、前衛専門が2人、後衛が6人というメンバーだ。

「中学生のときから後衛だったので、どうしても後衛の動きのほうがやりやすいからなくなったという。脱出したのは、冬の体育館での練習からだった。今は、鋭いドライブをかけたボールを打っている。」

「彼女は非常に努力家です。最近では落ちてきたようですが、自分で自分にプレッシャーをかけているところがある生徒。だと小崎先生は評する。

彼女が皮むけたのは、昨夏1年生で本会の海外語学研修に参加した経験が大きかった。

「初めて一人で東京まで飛行機に乗って行けたし、外国でホームステイも経験し、なんとなく自立心ができたような気がします。」



# わが道

## インタビュー



立田 翔太郎君  
国際ペット専門学校  
ペット総合学科 2年

# 家庭犬トレーナー夢見て

## 「就職は市内ペットショップ希望」

何かとストレスの多い現代社会、そんな中で私たちがペットに癒やしを求めます。とりわけ犬の気相は相変わらず高く、ずっとトップまで、土日は朝から夕方5時の座を占めています。時まで食堂などでアルバイトしながら、飼

い主と犬が快適な共同生活を送るためには、マナー、しつけが大切。そのため、子犬の時から訓練し、学習させるのが家庭犬トレーナーです。今回は、ペット総合学科家庭犬トレーナーコースに学ぶ立田翔太郎君にインタビューしました。

立田 家族みんなが動物好きで、雑種から柴犬、ミックス犬と、物心がついた頃から常にいました。今はミニチュアダックスフント3匹と猫を1匹飼っています。

立田 最初はダックスフントを育て始めた中学入学の頃「室内犬はどうすればうまくしつけられるのか」という疑問を持ったことがきっかけは。

立田 クラスメイトは動物が好きで、トリマーリストを養成している。

立田 クラスメイトは動物が好きで、トリマーリストを養成している。2年次に「トリマー」「動物看護」「福祉」「家庭犬トレーナー」「繁殖・飼育管理」の4コースに分かれるペット総合学科(2年制)と4年制のトリマー高度専門学科がある。



立田 最初は犬が好きで、トリマーを目指していましたが、動物看護に興味を持ちました。トリマーは、犬の健康を管理するだけでなく、飼い主へのアドバイスも必要です。トリマーとして、犬に信頼されるのは、犬を大切に育て、その健康を管理することです。

立田 犬との関係で最も難しいのは、犬の気持ちを理解することです。犬は言葉が通じないため、しぐさや表情から気持ちを察する必要があります。また、犬は人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。

立田 犬の気持ちを理解するためには、犬の行動を観察することが大切です。犬は、人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。また、犬は人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。

立田 犬の気持ちを理解するためには、犬の行動を観察することが大切です。犬は、人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。また、犬は人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。

立田 犬の気持ちを理解するためには、犬の行動を観察することが大切です。犬は、人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。また、犬は人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。

立田 犬の気持ちを理解するためには、犬の行動を観察することが大切です。犬は、人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。また、犬は人間と違って、感情表現が豊かです。そのため、犬の感情に寄り添うことが大切です。



佐藤 夏生さん(35)

# モノを捨てれば自分が見える

モノを処分することで、「自己肯定感」が上がる

佐藤さんが、モノを少なくすることを覚えたのは学生時代からだ。札幌から都内の大学に進学したとき、彼女は心算に入った。当時の心算は、4人の相部屋で押し入れもなく、私物を収納する場所がなかったため、いかに持ち物を少なくして暮らしていくかを工夫せざるを得なかった。その後、都内のアパートでも生活したが、それも狭く、そうした体験から「シンプルライフ」を会得することになった。

## 先輩 お元気ですか

整理収納オフィス・シンプルビト代表

### 佐藤 夏生さん



佐藤さんが、モノを少なくすることを覚えたのは学生時代からだ。札幌から都内の大学に進学したとき、彼女は心算に入った。当時の心算は、4人の相部屋で押し入れもなく、私物を収納する場所がなかったため、いかに持ち物を少なくして暮らしていくかを工夫せざるを得なかった。その後、都内のアパートでも生活したが、それも狭く、そうした体験から「シンプルライフ」を会得することになった。



すっきり片付いている佐藤さん宅のダイニング

佐藤さんが、モノを少なくすることを覚えたのは学生時代からだ。札幌から都内の大学に進学したとき、彼女は心算に入った。当時の心算は、4人の相部屋で押し入れもなく、私物を収納する場所がなかったため、いかに持ち物を少なくして暮らしていくかを工夫せざるを得なかった。その後、都内のアパートでも生活したが、それも狭く、そうした体験から「シンプルライフ」を会得することになった。

### 略歴

北海道札幌市生まれ。1995年、北海道立札幌高等学校卒業。同年、駒澤大学文学部英米文学科に進学。99年、同校卒業。湘南菱油(株)、ドコモサービス北海道(株)などを経て、04年結婚。09年、整理収納アドバイザー1級資格を取得。11年3月、「整理収納オフィス・シンプルビト」を起業。夫祐一さん、長女かりんちゃん、長男圭悟ちゃんと帯広市に住む。35歳。

夏の夕暮れ。松山村の近所で道を尋ねたら、近所に住む老人だろうか、気品のある口調で丁寧に説明してくれた。

「端正」「自若」「凛」などといった言葉が思い浮かぶ。維新の志士を数多く輩出した秋は、軽躁な時代でありながらも、街にはどこかその矜持が漂っている。

高校奨学生のお母さん・白上奈美さん(41)さんは、市街地から遠く離れた山間、重要伝統的建造物群保存地区を有する佐々並にある第三セクターの会社に勤めている。

●にぎわうGW、夏休み  
三セクとして平成7年7月に設立された株式会社旭開発は「萩アクトビティパーク」と「道の駅あさひ」農産加工販売所つづじの三つの事業を展開している。3施設いずれも、かつては萩往還と呼ばれていた、萩市を起点とする国道262号沿いにある。

萩アクトビティパーク

は、入り口にラジコンコース、少し登った事務所前にレーシングカートコース、そしてその上にケビンやメリカントレーラーハウスなどのあるオートキャンプ場を完備したアミューズメント複合施設。県内はもとより広島、福岡はじめ全国各地から、若い人を中心に中高年グループや夫婦、家族連れなどが訪れる。

白上さんの名刺の肩書きには「総務」とある。パークを3年務めた後、平成12年に正職員となってからは、パークの受付を兼ねて

# 三セク3施設の業務を管理

**お母さん**  
ただいま  
**奮闘中**



白上 奈美さん

〔会社員〕

山口県萩市



倒れているのが見つかる。病院では名前を言えるほどのしっかりしていましたが、側溝に頭部を強打したらしく脳挫傷と診断された。手術後に意識を失ってしまい、4カ月半入院していても戻らないらしい。小3になった元貴君はスポーツ少年団で、お兄ちゃんと同じバドミントンに夢中だ。お父さん似といわれる元貴君は勉強が手付かなかった。

時々思い出し、そんな時、先生から交通では母親と話、遺児育英会の奨学金制度をする。一貫君はあまり語らな。今働かずに、自分で返せる金額だと思った。うん、それからは落ち着いて勉強に専念し、無事に県立高校に入る事ができた。

仕事を就いたら母を助けた  
栃木県 倉井 愛  
「私も何か家の役に立ちたい。仕事をしてお金をもらって、私にできる仕事って何だろう。まだ決まっていなくて、あしながおじさん、ごめんさい。もう少しお世話になります。この素晴らしい制度に感謝いたします。」  
そして…お母さん、いつでも元気です。

## 高校生の声



## 2年半 家族に少し落ち着きも

を付き合わせているうちに時間が過ぎていく。最も気を付けているのはやはり金銭のこと。道の駅、農産加工販売所とも農産物の委託販売をしながら、農家への支払は絶対にミスのないよう細心の注意を払う。また、農協へ出す各農家の出荷売り上げの伝票作りから支払いもあり常に気が抜けない。さらに、予算編成や決算見込み、調査といった市への提出物のある時は、期日厳守でもありとても大変だ。統括責任者のチェックが入るもの、やはり任の重さが白上さんの双肩にのしかかる。

この仕事に就いたのは、カートレースに出場するは



仲良しの佐々木さんとツーショット

りやる方。計画的に進まないこと多い仕事なので大変だと思いますが、そんな様子も見せず頑張っています。いつも明るく、一緒に産物の委託販売をしながら、農家への支払は絶対にミスのないよう細心の注意を払う。また、農協へ出す各農家の出荷売り上げの伝票作りから支払いもあり常に気が抜けない。さらに、予算編成や決算見込み、調査といった市への提出物のある時は、期日厳守でもありとても大変だ。統括責任者のチェックが入るもの、やはり任の重さが白上さんの双肩にのしかかる。

この仕事に就いたのは、カートレースに出場するは



佐々並の古い家並み

電車に乗るに  
なり父に孝行を  
岐阜県 井上 翔太  
子どもの頃に母親をなくし、父と子ども3人の父子家庭で生活してきました。自分も高校生となり、父は50歳の後半に入り、定年近くなっていますが、私たちがのために土曜日も仕事に出、家を支えていてくれます。

そんな父を見ていると、卒業後、自分は大学へ行くよりも働いた方がいいのか、父と遊んだ記憶の中、はと想ったのですが、思い出し、今も自分は電車が好きなので、関係している仕事に就きたいと思いついて、今、車掌になろうと日々努力しています。親に甘えさせてもらってばかりだったので、早く自立して親孝行したいなと思っています。

# 私の学び舎 夢の扉

関西外国語大学 国際言語学部  
国際言語コミュニケーション学科 3年

宮島 未有さん



彼女が希望する職種は、英語に携われる職種。貿易関係の商社とか旅行会社などを希望している。ただ、大卒者の就職が大変厳しく、書類だけで落とされてしまうこともある、と言う先輩の話も聞かされて、それだけに、英語だけはきちんと勉強しておきたい。

## 外大だから 恥ずかしくない実力を

「つばさ、世界を舞台にチャレンジしよう、を目標にしている。この大学の国際言語学部に通っているのが、大学奨学生・宮島未有さん(20)である。彼女の学ぶ国際コミュニケーション



深緑の木々に囲まれた体育館前広場。いつもは学生でにぎわうのだが、夏休み中は蝉しぐれで騒がしい

分かれており、入学時に自分の勉強したいコースを選ぶことができる。ビジネス関係の勉強もしたかったので、国際ビジネスコミュニケーションのコースを選んだのです。語学中心の外国語学部は頭になかったですね。彼女のコースだと、一般教養科目のほかに、1年次に経営学基礎論、経済学基礎論、2年次に日本経済論、会計基礎論などの経済学関連科目が必須となる。もちろん主要な英語は、読む、聞く、話す、書くといった4方向から英語運用能力を高める必須科目は多くある。ただ、第2外国語は選択しなくてもよいそうで、彼女は選んでいない、と言う。「この学部は、1学年に700人ほどいます。私のコ

# 宝くじは、 地方自治体の公共事業等に 幅広く使われています。



宝くじの収益金は、  
病院や検診車、図書館や動物園、  
災害に強い街づくり、  
緑あふれる公園、美術館など、  
皆様の暮らしに役立てられています。